

会 議 録

(1 / 7)

| | |
|-----------------|--|
| 会 議 の 名 称 | 第7回（令和5年度第1回）坂戸市地域交流センター化協議会 |
| 開 催 日 時 | 令和5年5月22日（月） 午後1時30分 開会 ・ 午後3時 閉会 |
| 開 催 場 所 | 坂戸市役所201会議室 |
| 議長（委員長・会長）の氏名 | 横田恒雄会長 |
| 出席者（委員）の氏名・出席者数 | 山下 勝司委員、伊藤 敏 委員、佐藤 和恵委員、 渡邊 健也委員、稲垣 裕己委員、田中 明雄委員、 武谷 年彦委員、田中 一哉委員、倉島 洋二委員、 貝瀬 孝和委員 計10名 |
| 欠席者（委員）の氏名・欠席者数 | 花田 勝夫委員、富田 哲 委員、油井 京子委員、計3名 |
| 事務局職員の職・氏名 | 市民部 高山部長、小澤次長、市民生活課 庄司課長、 岡崎課長補佐、石田課長補佐、徳永係長、戸口主任 |
| 会 議 次 第 | 1 開 会 2 挨 拶 3 協議事項 （1）坂戸市地域交流センター化基本計画（案）に関する 地区別説明会の結果報告について （2）市民コメントの結果報告について （3）市長への意見書について （4）その他 4 そ の 他 5 閉 会 |
| 配 布 資 料 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 会議次第 ・ 資料1－1 坂戸市地域交流センター化基本計画（案）に関する地区別説明会の結果報告について ・ 資料1－2 同地区別説明会（内容別一覧） ・ 資料2 坂戸市地域交流センター化基本計画（案）に対する市民コメントの結果について ・ 資料3 意見書（案） |

| 議 事 の 経 過 | |
|-----------|---|
| 発 言 者 | 議 題 ・ 発 言 内 容 ・ 決 定 事 項 |
| | (令和5年4月1日付け人事異動対象者、自己紹介) |
| 事務局 | 1 開会 |
| 会長 | 2 挨拶 会長挨拶 |
| 事務局 | 3 協議事項 <u>(1) 坂戸市地域交流センター化基本計画(案)に関する地区別説明会の結果報告について</u> 資料1-1、資料1-2 結果の概要説明 |
| 委員 | (資料を読んで)感じたことだが、地域交流センター化に向けて地域づくりを理解していただく、その方向にもっていかねばいけない。地域交流センターの受け入れ体制、相談体制は大丈夫なのか。地域づくりには、職員体制を充実し、整える必要がある。 |
| 委員 | 感想だが、168名の出席者であったが、一般市民の参加が少ない気がした。いかに情報を共有化するかが重要。地域交流センター化するとよいことがある事を周知する。区長会を活用することも考えてもらいたい。回覧など、分かりやすい言葉で周知していく。 |
| 委員 | 私たちの世代は、公民館利用者が多かった。利用者と公民館のニーズが合っていた。公民館は、今の若者に合っていないのではないか。 入西地域交流センターを子育て世代が多く利用しているということは、理由があるはず。公民館の施設は、若い世代が使いたいと思えない。自分たちに合ったものがそこにはない。 防災について、他市で子どもから高齢者までを対象に事業を行った。試しに、親子で防災訓練など参加できる事業を実施したらよいのでは。 |
| 会長 | 本日は、地区別説明会に関する事、及び市民コメントへの意見などを委員の皆さんに聞いて、意見をまとめていきたい。 |

| 議 事 の 経 過 | |
|-----------|---|
| 発 言 者 | 議 題 ・ 発 言 内 容 ・ 決 定 事 項 |
| 事務局 | <u>(2) 市民コメントの結果報告について</u> 資料2 応募の概要を説明 |
| 会長 | (意見なしのため) 結果報告ということでよいか。 |
| 委員 | よい。 |
| 事務局 | <u>(3) 市長への意見書について</u> 資料3 意見書(案)について、説明 |
| 委員 | 計画書案 P2 で、新たに地域づくりが加わってくるとされているが、P11 のようなイメージ図を載せた方がよいのではないかと。ハード面は予算上なかなか難しいので、意見書の中に、地域連携を入れ、ソフト面(ネットワーク)が大事であるため、皆で作り上げるというイメージを示した方がよい。 |
| 委員 | (只今の意見に) 賛成する。地域づくりについて、これが本題である。 |
| 委員 | 文字だけを並べるのではなく、視覚的に訴える方がよい。 |
| 会長 | 基本計画に沿って・・・とあるので、網羅しているが。 |
| 事務局 | 意見書の提出に合わせ、基本計画案の添付を予定しているが、P11 のイメージ図を入れるのも可能である。 |
| 委員 | 見てほしいところは、ソフトの部分。今までの会議で一番議論した箇所でもある。 |
| 会長 | 4 つ目に入れるということでよいか。 |
| 委員 | 2 と 3 の項目がハード面であり、1 地域づくりは概説なので、4 に入れたらどうか。「4 地域団体との連携について」のソフト面の意見を入れてよいのでは。そうすると、明確になる。 |
| 会長 | 4 に「地域団体との連携について」の項目、イメージ図を入れることとする。 |

| 議 事 の 経 過 | |
|-----------|--|
| 発 言 者 | 議 題 ・ 発 言 内 容 ・ 決 定 事 項 |
| 委員 | <p>意見書案の中に、地域交流センター化はよいことだから進めていくということが抜けている。推進すべきという結論を出すべきではないか。「基本計画に沿って進めることが望ましい。」と入れる必要がある。</p> <p>意見書を（市長に）提出すると、後は市長部局に対し「基本計画に沿って進んでください。」と投げってしまうのではないかと心配。目指しているものに育て上げることが重要。専門の課を作るのかは分からないが、行政主導でやる中で、実際にできるのか。行政組織の他に、地域交流センターをサポートする別の組織を立ち上げ、進捗状況を見守る必要があるのではないか。</p> <p>中央公民館、千代田公民館と2か所の地区別説明会に出たが、（記録を見ると）全公民館でいろいろな意見が出ている。絵に描いた餅にならないように。これだけの意見があるんだということを力にするために考えた方がよいのではないか。</p> |
| 会長 | <p>計画をどう実行させるかという議論が前回も出たかと思う。計画はできたが、誰がどのようにするかは不明確なところもある。地域交流センターの活動・推進をサポートする案を出すことも考えられる。</p> |
| 委員 | <p>この協議会の役割は、今年度で終わる。具体的に何をするかを話し合い、方向付けをする組織が必要なのでは。</p> |
| 会長 | <p>地区別説明会、市民コメントなどを行い市民の意見を聞いているが、地域交流センター化した後にどのように市民の意見を取り入れていくのか、記載してもよいのではないか。</p> |
| 委員 | <p>公民館には公民館運営審議会があり、事業が適切に進んでいるかを審議している。地域交流センターの職員が基本計画を理解して進められるのか。現在の職員3人体制だと様々なものに対応できない。指導、教育が必要。職員と市民が乖離しないように。フリースペースを作ってもらいたいなど市民の意見が実現されているのか確認する組織が必要と思う。</p> |

| 議 事 の 経 過 | |
|-----------|---|
| 発 言 者 | 議 題 ・ 発 言 内 容 ・ 決 定 事 項 |
| 委員 | <p>防災という文言が出ている。公民館（地域交流センター）を避難所としか考えていないのではないか。地区別説明会の中で「頼るのは公民館長」とあるが、それではかわいそう。防災安全課も人事異動で台風 19 号を経験した職員がいなくなった。（災害時に）実際に動くのは、行政ではなく地域防災組織の方がわかる。方向性などを考えると、何かしらの会合を設置しておいた方がよいのでは。</p> |
| 委員 | <p>計画書案 P12 に段階的な進め方の記載がある。1 年毎に進めるとなると 3 年かかる。最初からは何もできない。地域で何か進めるには、時間が掛かるのが当たり前。地域交流センターになったことを周知するため、ここで変わったということが分かるようにイベント、お祭りをすべき。子どもを取り囲んで、いろいろな人に来てもらう。</p> |
| 委員 | <p>（行政に）協力できる組織を作った方がよい。2、3 年の期間限定でよいのではないか。</p> |
| 委員 | <p>地区別説明会では、名前が変わるだけという意見があり、地域交流センター化を分かっていないと思われる。営利目的の利用が可能となるなど、利用制限の緩和が大きなポイント。PTA の中で、入西地域交流センターを使って異文化交流のイベントを実施すると聞いている。このようなイベントを通して、転校してきた児童も輪の中に入れるなど、外国人児童支援につなげられるのではないか。</p> <p>近隣市で泥んこイベントを実施した。田んぼをお借りして、泥んこ体験やスポーツドローンを飛ばした。民間企業を巻き込んで、たとえ赤字でも広告になるし、様々なイベントが可能。</p> <p>防災面でも、「（災害時の避難所として）あそこにいけばいい。」というように、行ったことがあるところだと認識しやすいので普段から利用していることが重要で、場所や施設内のことを把握していれば災害時の役に立つ。</p> <p>スピード感を持って動けるように、動きが止まらないようにすることが大切。</p> |

| 議 事 の 経 過 | |
|-----------|---|
| 発 言 者 | 議 題 ・ 発 言 内 容 ・ 決 定 事 項 |
| 委員 | <p>会社と市役所の違う点、会社は一人の人が知っているのではなく、皆が理解していないと会社が潰れる。未来の坂戸市のために、体制づくりが必要。それをチェックできる体制を作っておくことが大切。市役所は人事異動で終わってしまうこともあるがそのようにしなければ、案外うまくいくのではないかと思っている。</p> <p>入西地域交流センターへ行ったら、フリースペースで小学生が勉強していた。明るい雰囲気、有効活用されている。公民館の中には照明の暗いところもあるので、小学生が利用しやすくなるとよい。できることを一つずつやっていくことが大切。</p> |
| 委員 | <p>提案はたった一つ。よりうまく進めるために、行政以外の組織を作ればよいのではないかとということ。</p> |
| 委員 | <p>着地点を大まかに決めておけばいいのではないかと。</p> |
| 委員 | <p>フリースペースをどうするのかと思っているが、各施設で考え徐々に改善していけばよいと思っている。</p> |
| 委員 | <p>公民館で修理が必要との意見も出ているが、財源の問題もある。要望をきっかけとして改善に向かうよう期待したい。</p> |
| 会長 | <p>訴えていくことが大切。</p> |
| 委員 | <p>組織を作るという意見に賛成する。職員体制を強化し、現在の公民館は土日が委託管理だが、勤めている人が相談できる体制も考えてもらいたい。</p> |
| 会長 | <p>これまでの意見をまとめて、(意見書に)記載することができるのか？</p> |
| 事務局 | <p>記載できるよう努力する。地域交流センター化について、協議会とは別に庁内検討会議を設置し、ここまでに11回開催するなど庁内15課で連携している。公民館運営審議会はなくなるが、教育委員会で設置する社会教育委員会議で、主に、社会教育事業について意見をいただくこととなっているなど、組織</p> |

| 議 事 の 経 過 | |
|-----------|--|
| 発 言 者 | 議 題 ・ 発 言 内 容 ・ 決 定 事 項 |
| 委員 | <p>的に地域交流センター化を進めているので、新たな組織については検討させていただきたい。</p> <p>チェックという意味ではない。市の力になるような組織を考えている。北坂戸の地区別説明会で出た意見(8-12)、「地域交流センター化は、時代なのだと思う。」この表現は、私の感性に訴えかけられた。</p> |
| 会長 | <p>意見書案を次回の協議会の前に出せるか？</p> <p>4 地域ネットワーク</p> <p>5 運用協議会 →効率的に進めるためのサポート体制としての設置が望ましい。</p> |
| 委員 | <p>「推進すべき」という意見を前文に入れる。</p> |
| 事務局 | <p>いろいろな意見を聞きながら作り上げていきたい。</p> <p><u>(4) その他</u></p> <p>(特に、なし)</p> |
| 事務局 | <p>4. その他 次回の日程は、6月26日(月)、市役所内会議室を予定。後日、通知させていただくので、よろしくお願ひしたい。</p> <p>5. 閉会</p> |